

先進技術社会実証支援

HATCH TECHNOLOGY NAGOYA

2022

powered by Urban Innovation JAPAN

スタートアップと行政職員が協働する、新たな地域課題解決プロジェクト

オンライン説明会 6月27日（月）16:00～

ご参加ありがとうございます！
16時～スタートしますので、しばらくお待ち下さい。

先進技術社会実証支援

HATCH TECHNOLOGY NAGOYA

2022

powered by Urban Innovation JAPAN

スタートアップと行政職員が協働する、新たな地域課題解決プロジェクト

オンライン説明会 6月27日（月）16:00～

1.説明会の流れ（2時間）

	時間	コンテンツ
事前説明	16:00～16:05 5分	Hatch Technology Nagoyaとは 名古屋市スタートアップ支援室
	16:05～16:15 10分	Hatch Technology Nagoyaの進め方 事務局
	16:15～16:30 15分	課題説明(動画)
担当課QA	16:30～17:00 30分	ブレイクアウトルーム① 各担当部署と企業で質疑応答
	17:00～17:05 5分	転換
	17:05～17:35 30分	ブレイクアウトルーム② 各担当部署と企業で質疑応答
お知らせ	17:35～17:40 5分	社会実証フィールド事業Hatch Meetsのご紹介 次世代産業振興課
	17:35～17:45 10分	よくあるQ&Aの紹介、全体QA
	17:45～17:50 5分	クロージング 事務局
	18:00	終了



2.事業目的

「Hatch Technology NAGOYA」とは

技術の研究開発や社会実装を促進し、先進技術を有する企業等の集積を図るため、様々な課題に対応する先進技術を活用した社会実証を支援する事業。(令和元年度からスタート)

本日
ご説明
対象

(1) 課題提示型支援事業

本市が提示する課題の解決を図る社会実証について、実証に向けたマネジメントや経費の支援等を実施

(2) フィールド活用型支援事業

施設等のフィールドを活用した社会実証について、産学官によるネットワークコミュニティにおいて、先進技術を有する企業の提案とのマッチングや実証に向けたマネジメント等を実施

(3) 先進技術体験事業

先進技術に関する理解を深めるとともに、社会への実装に向けた受容性を高めるため、本市の社会実証に市民が広く参加できる体験イベントを実施



3.実証プロジェクトの件数と支援の上限額

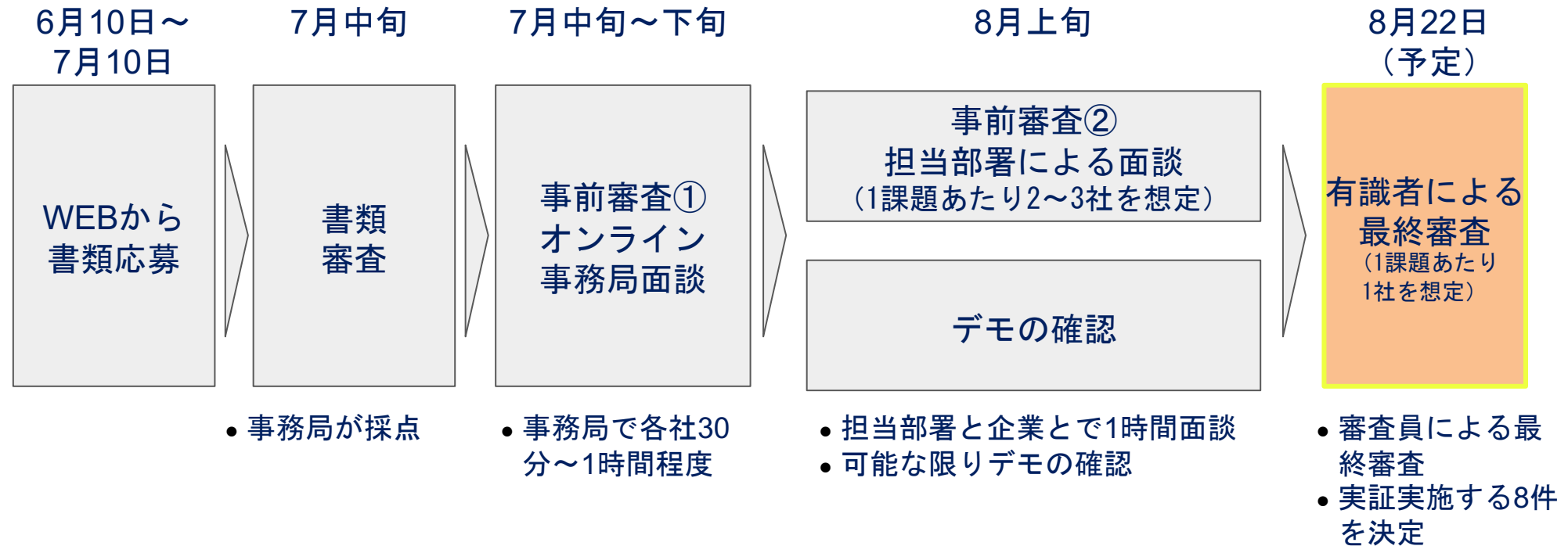
13の課題から8件の実証プロジェクトを実施する予定です。

区分	行政課題	社会課題 (グリーン化)	社会課題 (DX)	社会課題 (一般)
企業募集件数	5件	2件	2件	4件
実証プロジェクト 件数	4件	1件	1件	2件
支援金 (税込み・最大)	700千円/件	4,000千円/件	4,000千円/件	4,000千円/件



4.選考プロセス

4段階で選考を実施します。最終審査にて、8件の実証プロジェクトを決定します。



5. 審査基準

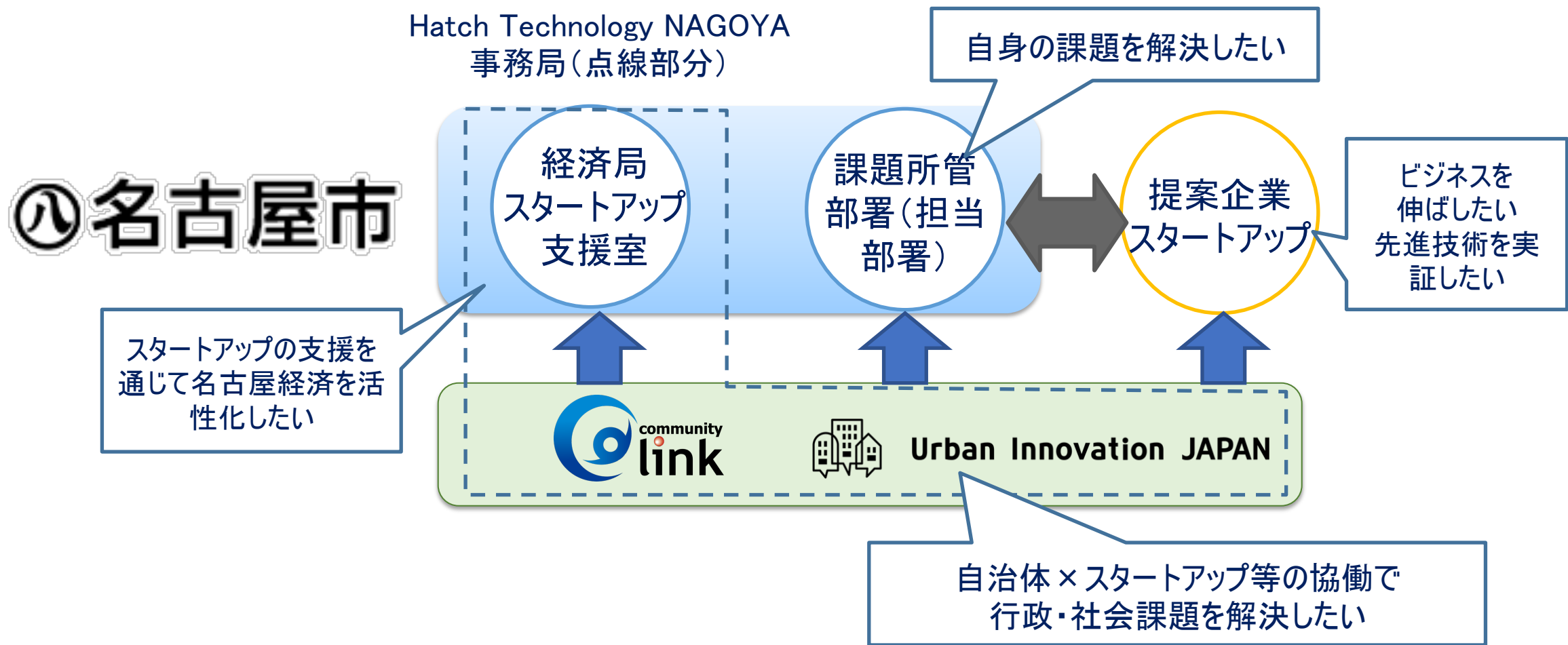
先進技術の社会実証を行い、名古屋でのモデルを作り、
全国へ展開できるサービスを目指します。

審査項目	内容	配点
チームの優秀度	チームメンバーが優秀でバランスがよいか	15
課題の理解度・効果	テーマを適切に理解し、実現可能な解決手法になっているか 提案された解決手法により高い改善効果が認められるかどうか	25
職員との協調性	職員と協働しながらより良いサービス開発を進める熱意があるか	15
新規性・創造性	他のサービスと差別化できる要素を持っているか 行政関連分野で商用化されていないか	20
継続性・収益性	ビジネスモデルが構築できているか 事業継続できる収益基盤があるか 他都市への横展開が可能なビジネスになっているか	20
地域との連携	将来的に名古屋地域への貢献、立地などが見込まれるか	5
合計		100



6.体制

受託事業者であるコミュニティリンクが、実証プロジェクトまで伴走します。



7.協働の進め方（イメージ）

ブラッシュアップを繰り返しながら、課題解決に資するサービスを協働で開発・実証を行います。

協働期間（イメージ）



8.実証事例（1）

課題

名古屋市の刑法犯認知件数は政令市ワースト2位。防犯意識の向上と地域の防犯力向上を目指したい。

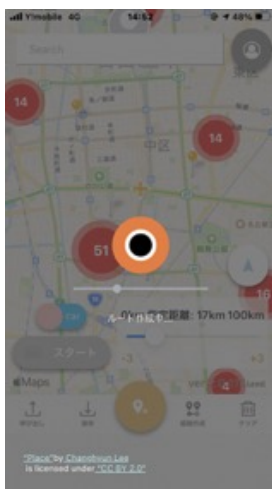
実証内容

AIを使った犯罪予測によるパトロールルートを作成する「パトロールコミュニティ」を使って、5学区にて青色パトカーによるパトロールの実証実験を実施。ユーザーヒアリングを通じて、地域の防犯ボランティアでのアプリ活用に必要な要件を検討し、実験の中で機能を追加した。

アプリを使ったパトロール→アンケート(インタビュー)



立ち寄りたい地点と距離を選ぶ



経路 作成



パトロール経路が表示される



パトロール！！



アンケート・インタビュー

実証事業者

株式会社 Singular Perturbations(東京都千代田区 代表取締役 梶田 真実 <https://www.singular-perturbations.com/>)



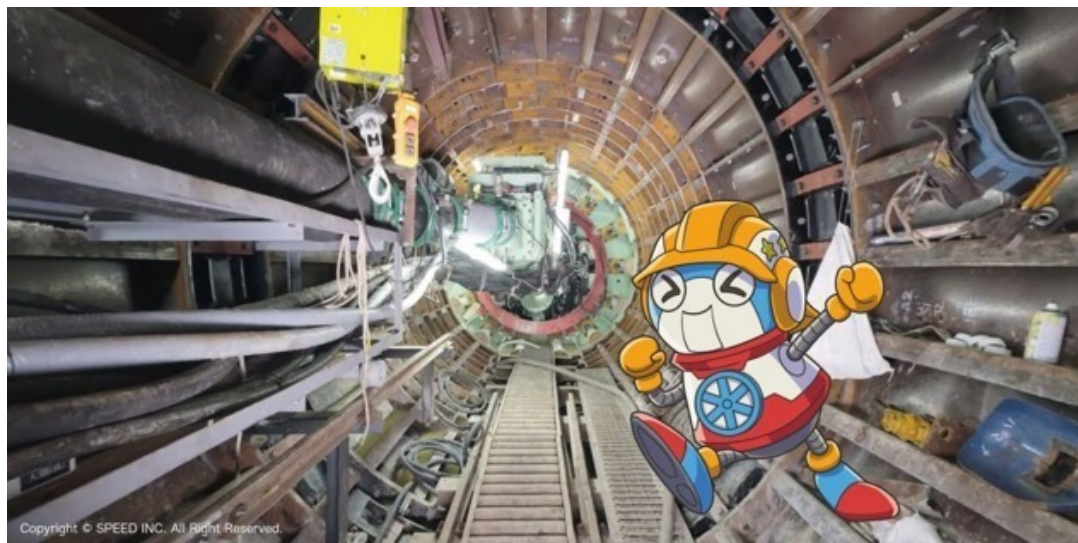
8. 実証事例（2）

課題

上下水道工事への理解を深めてもらうため開催してきた地元見学会がコロナ禍によって開催できなくなっている。

実証内容

XR技術、Webサービス、アプリ等を介して、実際に現場にいなくても臨場感を体感できる地元見学を実施し、工事に対する理解や体験の満足度を高められるかを検証した。



工事現場の様子、キャラクターは案内役のコジキ君
<https://speedinc-jp.com/kozyekun/>



名古屋市西区的那古野コミュニティセンターで
地元住民のみなさんは、約15分の現場見学を行った

実証事業者

株式会社スピード（愛知県瀬戸市、代表取締役 岩木勇一郎 <https://speedinc-jp.com/>）



今年度事業提案を募集する 13個のテーマの説明動画 (15分)



The logo features three interlocking gears in shades of blue. The central gear is larger than the two flanking it. Overlaid on the gears is the text "NAGOA UNIVERSITY" in white, bold, sans-serif capital letters. Below the university name, the year "2022" is displayed in a smaller font, flanked by horizontal lines.

NAGOA
UNIVERSITY

— 2022 —



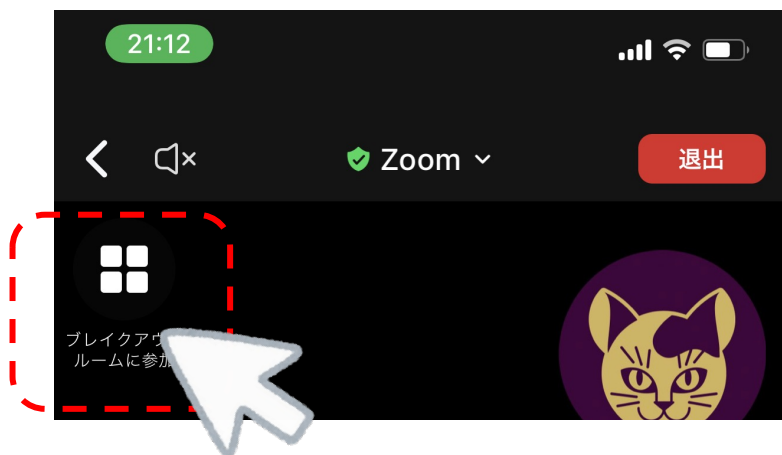
10.課題QA ブレイクアウトルーム

■入室方法

画面下部のブレイクアウトルームボタンを押し、部屋を選択して、入室してください。



スマホの方は、画面左上のボタンから入室してください。



10.課題QA

【転換について】

- 30分で一度ブレイクアウトルームを閉じます。必要に応じて移動をお願いします。
- 前後半で同じ部屋に入っていただいてもOKです。

【お願い】

- 迷惑行為があれば、事務局にチャットなどでお知らせください。
- 批判の場ではありません。課題解決に向けた前向きな議論をお願いします。
- わからないことは何でも聞いてください。
- 競合する企業同士かもしれませんが、ぜひ顔出しをお願いします。
- 提案や売り込みの場ではありませんので、ご理解ください。
- 今回は、要件ヒアリングの場としてご活用ください。



11.よくある質問

Q. 実証支援金を超える費用がかかった場合は請求できますか？

A. 今年度の実証にかかる費用でお支払いできるのは、行政課題1件あたり70万円（税込み）上限
社会課題1件あたり400万円（税込み）上限となっています。超過する部分については、実証事業者側でのご負担をお願いします。

Q. 提案前にもう一度担当部署と話したいのですが。

A. 提案前に個別に担当部署と面談することはできません。今日の時間内にぜひご確認ください。
審査の中で担当課と面談の機会がございますので、その際に詳細なすり合わせが可能ですので、まずはご提案いただけますと幸いです。また、最終審査前に提案書の更新も可能です。



11.よくある質問

Q. 名古屋市からはどんな支援が受けられますか？

A. 支援金の支払以外に、実証に必要な市施設における調整、テストいただく市民への参加声掛け、市のイベント等におけるPR、大学・研究機関等における相談のあっせんが可能です。



12.お問い合わせ

- ・ 担当部署への個別のご連絡はご遠慮ください。
- ・ どうしても確認したい点がございましたら、下記問い合わせフォームよりお問い合わせください。

- ・ 問い合わせフォーム

<https://www.hatch-tech-nagoya.jp/kadai-inquiry/>

- ・ 事務局メール

urban_innovation_japan@communitylink.jp



皆さんのご応募お待ちしております！

